

図書館新聞 Vol.16

- おすすめ本
- 今月の展示
- 活動の振り返り
- お知らせ



学生図書委員のおすすめ本

テーマ：映画化された本



『神様のカルテ』草川草介著（小学館）

“この病院では、奇蹟が起きる”この言葉通り、この一冊に様々な人を通して軌跡が織り込まれています。医療を取り扱われる本なので「読みにくそう…」と思わるかもしれませんが大丈夫ですよ！とても読みやすく数ページ読むだけで作品の虜になってしまいます。私のおすすめのシーンは主人公の栗原一止と奥さんのハルさんの会話シーン全てです。二人がどれだけラブラブか読むだけで伝わってきます。是非一度手に取ってみてください！（1年・山本）



『伏一鷹作・里見八犬伝』桜庭一樹著（文春文庫）

小さい女の子だけでも腕利きの漁師である浜路は、凶悪事件を起こす人と犬の血を引く「伏」と呼ばれる者たちを狩るため江戸の町へと降りる。伏にまつわる話を聞く中で浜路は一匹の伏と出会い、彼を追いかけるうちに江戸の秘密の地下道へと落っこちてしまう。『伏 鉄砲娘の捕物帳』というアニメーション映画の原作です。映画と合わせてこちらも是非どうぞ！（2年・藤江）

『レインツリーの国』有川浩著（新潮社）

一冊の本を通じて、出会った「ひとみ」と、主人公「伸」の恋愛小説です。ひとみは自身自身に対してとある「負い目」を感じています。伸の彼女が感じている「負い目」に対する考え方と、ひとみの自分自身に感じている「負い目」の感覚の違い。二人がお互いの考えを言い合って衝突したり、時には距離を置いたり、どうしていいか分からずも前に進もうとしている姿には、勇気をもらいます。是非読んでみてください！（2年・千原）



『魔法使いハウルと火の悪魔』ダイアナ・ウィン・ジョーンズ著、西村醇子訳（徳間書店）

ジブリ映画『ハウルの動く城』の原作となった小説です。美人で快活な妹達とは対照的に、自分には何のとりえもないと思込んでいる少女・ソフィーと、人を本当に愛することを知らない魔法使い・ハウルが出会い、共に過ごす中で自分の生き方を見つけていく物語です。映画と違う部分も多いので、それを楽しみながら読んでみてください。（2年・日浦）



司書さんのおすすめ本

テーマ：心があたたかくなる本

『ヤマネコ毛布』山福朱実作・画（復刊ドットコム）



旅立つヤマネコに森の仲間たちが、毛布をプレゼントするおはなし。その毛布には、ヤマネコと仲間たちとの思い出が刺繍してあります。いい思い出もちょっと苦い思い出も…。ヤマネコのことが憎かったリスだけは、仲間たちと違ったプレゼントを用意していました。

そのプレゼントも、とっても素敵なんです！

仲間たちからのプレゼントと思い出を抱きしめ、ヤマネコは旅立ちます。2年生のみなさん、もうすぐ卒業ですね。2年間どうでしたか？ヤマネコのように、楽しかった思い出もつらかった思い出もぎゅっと抱きしめ、卒業しても頑張ってくださいね。（おはなしレストランライブラリー 尾崎さん）

『星やどりの声』朝井リョウ著（角川書店）

三男三女と母の7人家族の早坂家。とても仲の良い家族なのですが、6人それぞれがいろいろな悩みを抱えています。長男の就職活動から青春を謳歌したい高校生たちの葛藤、末っ子の卒業文集作成まで。

しかし、誰もが家族と父が残した「星やどり」に見守られて成長していきます。

そんな中、長女と母が秘密にしていたある事実と誤解によって家族の輪に変化が。人とのつながりの大切さを感じながらも、やはり最後は、家族の輪の強さに心があたたかくなる作品です。

また、6人ひとりひとりにスポットを当てた6章構成になっていて読みやすいところもおすすめです。（図書館 馬庭さん）



活動を振り返って

2年生になり、図書委員長になりました。うまく指示が出せなかったり、判断に迷ったりして色々な人に頼りきりだったと思います。大変に感じたこともありましたが、最後まで続けてこられてよかったです。2年間楽しかったです、ありがとうございました！（倉上）

私が27年度担当した学祭では、皆さんの協力で昨年度以上に大盛況だったと思います。また、地域の方との読書会はすごく楽しかったです。来年度のためにしっかり引き継ぎをして、今の1年生にはこれからも頑張ってもらいたいと思います。北井さん、馬庭さん、安達さんには2年間本当にお世話になりました！ありがとうございました！（加原）

図書委員会に入った当初は、不安が多かったのですが、図書委員のメンバーや司書さんに支えてもらいながら、とても楽しく活動をさせていただきました。選書ツアーや図書館見学などいろんなイベントに参加でき、本や図書館について楽しく学ぶことができる、充実した時間を過ごすことができました。皆さんありがとうございました！（千原）

今年は主にブログ係として活動してきました。ブログ係は前年度の係から引き継ぎがなかったため、何をすればいいのかわからない状態からのスタートでしたが、無事に1年を終えることができてよかったです。私自身、日程が合わず図書委員としての活動にあまり参加できなかったこともあり、ブログを更新する回数がとても少なかったことが心残りです。（河本）

今年度は、主におはなしマラソンやとしょかんクイズの担当をしていました。おはマラやとしょかんクイズの開催期間におはレスへ行くことも多く、実際に子どもたちが景品を受け取る様子やクイズを解いている様子を見ることができて嬉しかったです。2年間あっという間でしたが、楽しかったです。ありがとうございました！（藤江）

今年度は就活などで忙しくてあまり委員会に参加できませんでした。しかし、自分の担当した読書マラソンは無事に終わることができて良かったです。2年間を振り返ってみると、あっという間でした。大変なこともあったけど、学生図書委員になって本当に良かったと思います。（藤井）

2年間学生図書委員として過ごした中で、様々な人との出会いがあったり、図書館新聞などの作成において自分でレイアウトや内容を考えたりするのが楽しかったです。まだまだ拙い部分がたくさんありましたが、得るものも多かったのでよかったです。1年生の皆さんは来年も様々な活動を頑張ってください！2年間ありがとうございました！（日浦）

～2年～



図書委員に入って様々な活動をしました。やはり一番印象深く残っているのは山口県の梅光学院大学で行われたシンポジウムです。他の図書委員の意識の高さを学ぶいい経験となりましたし、他大学の図書委員との交流では、大学図書館の今後のあり方など各々の視点から意見を出し合い深く話し合うことができました。来年からも新しい取り組みに積極的に参加できたらと思います。（梅林）

学祭に向けてのしおり販売・ブックカバーづくりの準備、ビブリオバトルの企画などさまざまな図書館活動に皆と協力して取り組めて楽しかったです。ビブリオバトルや一箱古本市など新しい活動にも精力的に参加することができて良かったです。これからも楽しく活動していきたいです。（田平）

昨年はどの活動も初めてで、わからないことばかりでしたが先輩方のおかげで楽しく活動することができました。文化祭や、蚤の市では学外の方とも関わることもでき、とても充実した活動ができたと思います。今年は私たちが中心となり学生図書委員として、地域の方々ともっと関わっていけるような活動をしていきたいと思います。（松野）

～1年～



私は今年度飛鳥祭でのビブリオバトルの開催、一箱古本市の参加をしました。ビブリオバトルは思った以上に反響が大きく、驚きました。今年度の反省を生かし、来年度も開催、参加しこの2つの行事が大学に定着できればと思います。（坪川）

私は今期、本の選書、ポップ作り、古本市に参加しました。他の人に比べて全然委員会に参加できていませんでしたが、初めてのポップ作りなど、楽しい経験をたくさん経験させてもらいました。特に古本市では、古くなった本がたくさんの人手に渡っていく場面を見ることが出来て、本を大切に作る素敵な活動だと思いました。来年はもっと多くの活動に参加したいと思います。（川合）

私は学生図書委員でイベントと読書マラソンの担当をしていました。その活動の中でも一番印象に残っているのが、山口県で行われたシンポジウムです。そこでは、県外の図書委員会の事や、大学図書館のあり方を学ぶことが出来ました。先輩方や他県の方とも交流でき、普段聞けない意見を聞くことで、それ以降の活動に活かせたと思っています。貴重な1年でした。（南）

私はなかなか都合がつかずに図書委員の活動に参加することができませんでしたが、選書に参加しました。やはり、本に関わりたいと思い図書委員に入ったので、自分で図書館に入れる本を選べるのは嬉しかったです。2年生になったら、活動に参加していきたいです。（勝部）

学生図書委員会に入って、高校とは一味違う活動ができ、充実した1年間でした。反省点もたくさんありますが、どの活動もとても楽しく取り組ませていただきました。来年からは先輩という立場に立つので、委員会の皆とより協力しあい、図書館を盛り上げていきたいです。（山本）

今月の展示



今月の展示
国際
アンデルセン賞
って何？



11月

国際アンデルセン賞って何？

12月
セルフストレッチをしよう

今月の展示
セルフストレッチを
しよう



今月の展示
学校給食の今と昔



1月 学校給食の今と昔

活動報告

飛鳥祭

10月10日の飛鳥祭にて“ブックカバー制作”のワークショップと図書委員の手作りしおりに雑誌の付録&「図書館新聞」をセットにして販売しました！

同日に新企画“全国大学ビブリオバトル学内予選 in 飛鳥祭”を開催しました！4人の方にエントリーしていただき、白熱したバトルが繰り広げられました！

どちらも沢山のの方々に来ていただきました。
ありがとうございました！



合同読書会

10月16日に「椿の道読書会」の皆さんと合同読書会を開催しました。今回は、フィリップ・K・ディック著、浅倉久志訳の『アンドロイドは電気羊の夢を見るか』を取り上げ、意見交換をしました。普段読まないジャンルでしたが、十人十色の考えがありとても盛り上がる会になりました！

一箱古本市

10月24日に松江市のカラコロ工房にて「BOOK 在月 一箱古本市」に参加しました！

学内で本を集め、3箱出品させていただきました。併せて学生図書委員会の手作りのブックカバーとしおりも配布しました。

本を通して様々な出会いがあり、来年も参加したいと意欲がわく古本市でした。





鳥根大学さんとの交流会

11月23日に鳥根大学の図書館コンシェルジュの皆さんと交流会をしました。本学からは2年生4人が参加しました。初めに、鳥根大学でお互いの活動報告をして、松江市内図書館の見学、本学の図書館の案内をしました。雑談もありつつ、楽しみながら図書館について学ぶことができました。鳥大さんの活動の中には私たちとは違う方法でPRされているものもあり、とても参考になりました。

kumori 渡辺ゆきのさん交流会

今年も、11月25日にkumori 渡辺ゆきのさん交流会を開催しました！
渡辺さんの経歴紹介、本学との交流の歴史のあと、kumoriについてたくさんお話をして頂きました。
また、kumoriデザインの帯を作成してもらったイベントの投票もしていただきました。
とても盛り上がる会が開催できました！



読書マラソン

6月8日から開催されていた読書マラソンが11月27日に終了しました。図書館前にてPOP賞の投票を行い、12月18日には表彰式を行いました。今年は10名の方に参加していただきました。参加していただいた皆さん、投票していただいた皆さんありがとうございました！



結果発表！

●読書賞【一般書部門】

- 1位 平塚 里奈さん 14枚
- 2位 峠 友香里さん 12枚
- 3位 中原帆乃香さん 9枚

●読書賞【絵本部門】

- 1位 船木佑利恵さん 14枚
- 2位 峠 友香里さん 7枚
- 3位 中村えりなさん 5枚

●POP賞【一般書部門】

- 1位 山下 陽子さん『初恋素描帖』
- 2位 山下 陽子さん『仔猫の恋』
- 3位 村上 拓さん『コンビニ・ララバイ』

●POP賞【絵本部門】

- 1位 中村えりなさん『ジャッキーのパンやさん』
- 2位 船木佑利恵さん『ベルナさんのぼうし』
- 2位 船木佑利恵さん『忍者図鑑』

●学生図書委員賞【読書部門】

宇畑佳菜子さん

●学生図書委員賞【絵本部門】

三島 悠乃さん

●司書賞

倉田いづみさん

学生図書委員会 SNS

学生図書委員会活動日誌

<http://dropkatharsis.blog82.fc2.com/>

Twitter

<https://twitter.com/matsuelabchan>

Facebook

<https://www.facebook.com/matsue.labchan>

選書ツアー

12月14、15日に今井書店で行いました！

それぞれ、オススメ本を選びました。今回は自然と就活についての本を選ぶ人が多かったです。

図書館入口に選書した本が展示されていますので、是非手に取って下さい！図書委員がつくった素敵なPOPも飾ってありますのでそちらも一緒にご覧ください！



としょかんくいず

12月24日～1月31日の期間、おはなしレストランライブラリーで開催しました！各レベルの正解者に、認定証と図書委員手作りのしおりをプレゼントしました。おはレスマスター（全レベル正解）は7名誕生！

今年はしおりが全て無くなるほど、たくさんのお子様達に参加していただき、とてもうれしかったです！

ありがとうございました！

来年もお楽しみに！



3C学生図書委員会合同読書会

2月18日に、島根県立大学出雲キャンパスで行われました。学生は浜田キャンパスからは2人、出雲キャンパスは1人、本学は4人と3キャンパスの職員5名の計12人が参加しました。今回の読書会では、太宰治の『斜陽』を取り上げました。読んだ感想、気になった場面などについて各々考え話し合いました。

普段、交流できないのでとても良い機会になりました。来年も3Cで合同読書会を開きたいと思いました。



来年度もたくさんイベントを開催します！

是非、一度参加してみてください！図書館でお待ちしています！



編集後記

今回は、活動報告を担当させていただきました。記事を書くために、何人かに協力していただきました。ご協力ありがとうございました。

早いもので1年経ち、先輩たちとお別れということが信じられません。担当が1年生1人だったこともあり、たくさん先輩方にお世話になり、迷惑をおかけしたこともありましたが、協力して楽しい新聞作りができました。楽しい1年間をありがとうございました！（1年・山本）

今回は「おすすめ本」を担当させていただきました。初めて担当するページでしたが、無事に完成させることができよかったです。

1年という短い期間ではありましたが、図書館新聞作りという活動を通して、Wordの使い方などはもちろん、様々な経験をすることができてよかったです。ありがとうございました。

（2年・千原）

今回は活動の振り返りをまとめる作業を担当しました。全体へのアナウンスが少し遅く中々集まらなかったのも、来年は早めにアナウンスをし、作業をスムーズにできるようにしてもらいたいです。

図書館新聞の製作には今回を含め2回携わりましたが、大変ながら楽しく活動できて良かったです。（2年・藤江）

今回の新聞では、表紙、展示、編集後記を担当しました。最後の最後まで拙さが抜けきらず、改善点の多く見られる作業となってしまいましたが、何とか図書館新聞として形にすることができてよかったです。この2年間を通して、図書館新聞制作に携わることができて本当に良かったと思います。（2年・日浦）



学生図書委員活動日誌(ブログ)

<http://dropkatharsis.blog82.fc2.com/>
facebook

<https://www.facebook.com/matsue.labchan/timeline/>
twitter

<https://twitter.com/matsuelabchan>